

---

## ながら勉強会 A（文献講読）2021 年度

---

精神分析的な理解と介入を習得するにあたり、

1. セミナーや文献講読を通して、心のメカニズムや心の発達論、技法論を学ぶ。
2. 事例に関してスーパービジョンを受ける。
3. 仲間を作る／研修グループに所属する。

ことが臨床家の足場と自信を作っていくと私は考えています。

そこで、2020 年より、当室で個人スーパービジョンを受けている方・精神分析を学びたい方を対象にして、定期的な「文献講読会」と「事例検討会」を開催しています。ZOOM を使い、夜の時間帯に開催することで、お忙しい皆様が学びやすくしています。

1 を通して、地域の仲間作りにも役立てていただけたらと思います。ここが皆様の大切な「居場所」となりますように願っています。

2021 年 2 月  
ながら心理相談室 主宰・臨床心理士 堀 恵子

---

### 実施内容

---

ファシリテーター：堀 恵子（臨床心理士、公認心理師、精神分析学会認定精神分析的な心理療法士）

2021 年 5 月～2022 年 3 月 ZOOM を使いますので、自宅で受講できます。

全 10 回 第 1 木曜日 21 時～22 時半（2021 年 5 月 7 日～3 月 4 日）+ オフ会（年度末開催予定）

回	日時	内容
第 1 回	5 月 6 日	自己紹介、A 第 10 章 「大人に向かって」
第 2 回	6 月 3 日	A 第 11 章 「トラウマ、ネグレクト、そしてその影響」
第 3 回	7 月 1 日	A 第 12 章 「遺伝子、素質と養育」
第 4 回	8 月 5 日	A 第 13 章 「本書のまとめ：早期の体験とその長期的な結末」
第 5 回	10 月 7 日	B 第 3、4 章 神経症水準
第 6 回	11 月 4 日	B 第 3、4 章 精神病水準
第 7 回	12 月 2 日	B 第 3、4 章 ボーダーラインの水準
第 8 回	2 月 3 日	C 未定 好きな章を選びます
第 9 回	3 月 3 日	C 未定 好きな章を選びます。
第 10 回	未定	オフ会

## 指定文献と形式

---

2020年度の文献：A『子どものこころの発達を支えるもの アタッチメントと神経科学、そして精神分析の出会いとところ』 誠信書房 グレイアム・ミュージック著 鶴飼奈津子監訳

2021年度の文献：

B『パーソナリティ障害の診断と治療』 創元社 ナンシー・マックウィリアムズ著 成田善弘監訳

C『母子臨床の精神力動 精神分析・発達心理学から子育て支援へ』 ジョーン・ラファエル・エル編 木部則雄監訳

形式：

指定された文献箇所を読んで参加する。

指定討論者が話題提供を行う（文献内で気になったところやわからないところを提示する）。

自由に討論する。

## 参加条件および参加料金

---

参加条件：当室でスーパービジョンを受けている方・精神分析を学びたい方。

学習意欲のある方に参加していただきたく、7割以上の参加を求めます。

料金：

スーパーバイジー（月2回以上利用） 年間1万円

スーパーバイジー（月2回未満利用）と外部参加者 年間2万円

※本料金で、ながら勉強会B（事例検討）にも参加していただけます（1つでも2つでも参加料金は同じです）。

## 申込方法

---

メールのタイトルに「ながら勉強会：氏名」と書き、本文に、参加したい勉強会の名称、氏名、所属、携帯電話番号、メールアドレスをご記入の上、メールにてお申し込みください。

申込先：ながら心理相談室 メール [keiko.h@nagarashinri.com](mailto:keiko.h@nagarashinri.com) FAX 058-295-6703

申込期限：2021年4月10日（土）

定員：15名 先着順